

職層研修「係長研修」

【日時】	令和2年7月7日（火）、13日（月）、20日（月） 9:00～17:00
【会場】	特別区職員研修所
【受講者数】	64名
【講師】	社会福祉法人恩賜財団済生会 理事長 炭谷 茂 氏 公益財団法人東京都人権啓発センター 西谷 隆行 氏 特別区人事・厚生事務組合 職員 株式会社ヒューマンエナジー 相場 聖 氏、佐伯 学 氏、下垣内 智 氏
【研修内容】	<p><目的></p> <p>係長の役割として必要な部下の育成・指導や勤怠管理、メンタルヘルス管理の知識を習得し、組織管理能力の向上を図ることにより、組織の活性化を図る。また、人権・同和問題の現状、行政をめぐる最近の訴訟事例、えせ同和行為対応及び特別区制度について、係の指導者として身につけておくべき知識を習得する。</p> <p><内容></p> <p>(1日目)</p> <p>① 人権・同和問題の現状 人権問題や同和問題についての正しい知識と最新状況を知る。</p> <p>② 行政をめぐる最近の訴訟事例 行政をめぐる最近の訴訟事例について学び、日々の業務の中で注意すべきことを学ぶ。</p> <p>③ えせ同和行為対応 えせ同和行為に関する知識を習得し、適切な対応方法を学ぶ。</p> <p>④ 特別区制度 特別区制度の特徴について理解を深める。</p> <p>(2日目)</p> <p>① 係長の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・係長としての役割を理解した上で、係長職に必要となる部下のマネジメントの基本を学ぶ。 ・職員のメンタルヘルス管理のポイントを理解する。 ・職場でのアクションプランを作成し、3日目の研修までに実践及び評価を行う。 ・部下とのコミュニケーションの重要性を学び、部下のモチベーションと能力を引き出すためのコーチングスキルを習得する。
【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・係長職としての役割や、組織マネージャーとしての実践方法等を具体的に学べ、とても参考になりました。 ・同和問題の歴史的背景や現在の状況、課題等をわかりやすく知ることができました。 ・訴訟事例の講義では、根拠法令と記録化の重要性を再認識できました。事例をあげての説明があったためわかりやすかったです。